

# 県政報告

2011年12月10日

午後2時～午後3時30分  
JA土佐香美 土佐山田支所3F

高知県議会議員  
依光晃一郎

# 目次

- ・議員って普段何してるの？
- ・クイズ
- ・6月定例会 報告

# 議員って普段何してるの？

知事は、執行機関

知事は県政を、とりおこなう

知事は県政を、実際に行う ……分かりやすい

県議会は、具体的には、議案などの審議を通して、  
県政の基本的な方針を決定 (議決機関)

議会 = 議決機関 ……分かりにくい

# 議員って普段何してるの？

・高知県議会HPによると。(議決機関)

- 1、議決
- 2、同意
- 3、調査と検査
- 4、選挙
- 5、意見書、決議
- 6、請願、陳情

知事が県の仕事の進め方や予算の使い方を提案し、県議会が決定します。

●議会の権限  
県議会は、地方自治法などの法律によって多くの権限が与えられ、県政の重要な事柄を審議・決定する大切な役割を持っています。主なものは次のとおりです。

1. 議決  
議会に与えられた権限の中で最も重要なもので、
  - ・条例の制定・改廃
  - ・予算の決定
  - ・決算の認定
  - ・一定金額以上の契約の締結など、県政の重要な事柄に関しては、全て県議会の議決が必要です。
2. 同意  
副知事、監査委員、教育委員、公安委員、人事委員、収用委員など、知事が県の重要な地位につく人を選任、任命するときは、議会の同意が必要です。
3. 調査と検査  
県の仕事や、県議会の決定に従って適正に行われているかどうかを調査、検査します。
4. 選挙  
議長、副議長のほか、選挙管理委員などの選挙を行います。
5. 意見書、決議  
県民の福祉の向上や利益につながることに、国などに意見書を提出したり、国政や社会問題などについて、議会の意思を明らかにするために決議を行ったりします。
6. 請願、陳情  
議会に提出された請願を審査し、内容が適当と認められるものは採択して、県政に反映されるように努めます。また、陳情に関しても、請願同様、県政に反映されるよう努めます。

▲1 議会の役割 ▶2 議会の仕組み ▶3 予算や条例が決まるまで  
▶4 請願と陳情 ▶5 高知県議会の歩み

議員って普段何してるの？

県政運営をチェックする。

県政運営に政策提案する。

# 議員って普段何してるの？

県議会議員は、  
本会議と委員会での質問を通じて、  
県政運営をチェックする。

- ・ は、できていますか？
- ・ それだけ税金を使って、効果はありますか？

→事業仕訳

執行機関の説明を聞いて、議員が質問

→専門性の高い部署で、説明がない事に関しては、ノーチェックになりがち  
(議員は、現場の声を聞くなど、普段の学習が必要)

# 議員って普段何してるの？

議員は、4つの常任委員会に分かれる

## ・文化厚生委員会

### 危機管理部

危機管理・防災課 →台風  
南海地震対策課  
消防政策課 →消防署・消防団

### 地域福祉部

地域福祉政策課  
高齢者福祉課 →介護施設  
障害保健福祉課 →身体・知的  
児童家庭課 →児童虐待・オレンジリボン  
少子対策課 →子育て支援  
福祉指導課 →生活保護

### 公営企業局

電気工水課 →永瀬ダム杉田ダム  
県立病院課 →県立病院

### 健康政策部

健康長寿政策課 →中央東福祉保健所  
医療政策・医師確保課 →医師の偏在  
医事薬務課  
国保指導課  
健康対策課 →がん予防・ワクチン  
食品・衛生課 →放射線物質・食肉

### 文化生活部

文化・国際課 →山内資料館  
まんが・コンテンツ課 →やなせ先生  
県民生活・男女共同参画課 →NPO・消費者保護  
私学・大学支援課  
鳥獣対策課 →シカ対策  
人権課  
情報政策課

## ・総務委員会

## ・産業経済委員会

## ・企画建設委員会

# 議員って普段何してるの？

県議会議員は、  
本会議と委員会での質問を通じて、  
県政運営に政策提案する。

## 民間の知恵を、政策に

- ・こういう仕組みを作ってはどうか？
- ・ に税金を使うべきではないですか。

↔前例がありません(却下)

ポイント：議会には執行権がない

# 民間の知恵を、政策に！

～ 閉塞感を打ち破る～

- ・ 新しい方法論の提案 → 大学の活用
- ・ お金の流れを変える提案 → 市民活動に助成
- ・ ルールを変える提案 → 防災拠点は、  
県庁ではなく香美市

「前例がありません(却下)」を、克服する必要性

# 民間の知恵を、政策に！

～閉塞感を打ち破る～

「前例がありません(却下)」を、克服する必要性

= 政策提案力を高める。

住民の大きな賛同

→意見交換会

実現可能な提案

→ヒアリング

# クイズ

Q1、平成23年10月1日現在の香美市の人口は？

Q2、明治22年に、現在の香美市はいくつの村に分かれていたか？

Q3、昭和35年の香美市の人口、山田・香北・物部のそれぞれの人口は？

本日配布の「香美市人口の推移」に答えはあります。

# 何のための政治か？

本当に大事なことは、

本当に大事なことを、

本当に大事にすること！

→高知県経営者の間で有名な言葉

地域(集落)の存在こそが、人間の幸せの源泉

→いかにして、地域の伝統文化を継承するか。

おひとりさま、核家族、お金で何でもできる、都会



コミュニティ、大家族、節度、いなか

# 何のための政治か？

中山間地域の疲弊は、集落の消滅という事例も引き起こしています。集落にある数百年に渡って守られてきた神社が、誰も管理できなくなったり、幾世代にもわたって毎年作付されてきた田んぼが、ここ数年で何も植えられなくなる。効率化、集約化の流れの中で、昔ながらのものは消えていく運命といえればそれまでですが、長い時間をかけて守られてきたものが、目の前で消えていくことに対して、責任を感じざるを得ません。私は、この雇用の場作りと担い手の問題が、これまで土佐の先人が築いてきたかけがえのない文化や伝統の継承に関わる非常に重要なことだと思っています。今年の産業振興計画では、「正念場」という言葉が使われていますが、今やらなければ、大事な土佐の伝統文化が消えてしまう。そういう意味で、私も今が土佐文化の正念場と考えています。

参照：県政報告書P9左一番下

# 6月定例会 報告

## 大学改革

- ・3大学の英知で、雇用を作れ
- ・地域課題解決の学部を

## 県外進学大学生の就職

- ・優秀な県外進学者を、産業の担い手に

## 香美市に防災拠点を

- ・地震の初動対応は、県庁では危うい
- ・香美市に、避難も想定した拠点づくりを

# 6月定例会 報告

2011年(平成23年)7月5日朝刊 1面・3面

## 県外大学進学者

### Uターン就職2割弱

#### 知事 促進へ「情報発信工夫」

**高知県議会**  
県議会6月定例会は4日も一般質問を続

行。依光寛一郎氏(自民党)が県外の大学に進学した県出身者のUターン就職状況をたずねた。尾崎正直知事は4月に行ったアンケートを基に「県外大学を卒業し、県内高校出身者は約半数の37人だった。4年前に県外大学に進学した県内高校生2424人から大学院進

果的な情報発信などに工夫を凝らしたい」と述べた。(3面に詳報) アンケートは県と高知労働局が県内216企業と県・市町村など69の公共団体を対象に実施。回答のあった18の企業・団体が採用した大卒者は68人で、このうち県外大学を卒業した県内高校出身者は約半数の37人だった。

尾崎知事は、産業界と連携し、県内企業との情報交換や共同研究、人材育成などを進めたい。依光氏、県外大学に進学した学生のUターン就職の状況と、促進策を聞く。

尾崎知事は、産業界と連携し、県内企業との情報交換や共同研究、人材育成などを進めたい。依光氏、県外大学に進学した学生のUターン就職の状況と、促進策を聞く。

尾崎知事は、産業界と連携し、県内企業との情報交換や共同研究、人材育成などを進めたい。依光氏、県外大学に進学した学生のUターン就職の状況と、促進策を聞く。

## 産学官連携の推進を 永国寺校舎に窓口



依光晃一郎氏

(自民、香美市) 依光氏、高知県立大学の永国寺キャンパスに、産学官連携の垣根を下げた産学官連携推進

を持たせるべきだ。尾崎正直知事、県と県立の三つの大学で立ち上げた「チーム会」の検討で、永国寺キャンパスに(各大学の)共通窓口として産学官連携や地域連携のセンターを設置することをしている。このセンターを中心に、県の研究機関や産業界と連携

難者受け入れ対策で、沿岸部と津波被害を受けない中山間部の市町村連携を進めよ。森部慎之助危機管理部長、現在、県内の者(全ての)市町村で災害時相互応援協定を結んでいるが、広域災害の場合、実践的で具体的な対応には課題が多。市町村ごとに想定される避難者数などを整理し、被災市町村に対して対応できない避難者は広域的な受け入れ枠組みを検討しなければならぬ。仕組みづくりに取り組み

## 県議会 質問

7月4日

依光氏 震災時の避

# 永国寺キャンパス

## 産学官連携拠点

→雇用を作るための種を、みんなで作る。

(同じところに集まる。従来型の連携会議じゃダメ)

例えば、香美市のしょうがで、新商品

→**意欲ある事業者**

- + 工科大のスラリーアイス→ 濃縮還元
- + 高知大農学部 of 栽培技術
- + 高知大学医学部の病気に効果ありという研究成果
- + 高知県立大の栄養に関するお墨付き
- + 高知県産業振興センターやアンテナショップの活用

産業振興計画 = 一次産業に光。雇用に有効。

# 永国寺キャンパス

## 地域課題解決の学部・学科

県の方針(これまでの前提)

経済学部・経営学部を高知に作りたい

→依光の意見

76万の人口で、大学が3つというのは、国が許さない。←大学のお金は国から。

地域貢献を打ち出して、国に説明。→大学は、高知の生命線。論理的に

→戦略

香美市から、100人×4年の人口が減少。

交流人口維持のための、地域課題解決研究拠点整備を要望

国に大学の必要性を説明し、香美市にとっても更なる大学の活用 集落調査

# 永国寺キャンパス

## 神池地区 大学生訪問



# 永国寺キャンパス

## 湖水祭り灯籠づくり



# 永国寺キャンパス

生活を体験。2泊3日



# 永国寺キャンパス

## 湖水祭り本番



# 永国寺キャンパス

## 八王子夏祭り



# 永国寺キャンパス

## フラフ体験



# 永国寺キャンパス

## 繁藤地区草刈り



# 永国寺キャンパス

12月8日の高知新聞



## 永国寺キャンパス整備検討チーム

(県・工科大などをつくる)

## 1月にパブリックコメント

# 防災拠点を香美市に

## 情報収集とコールセンター業務を香美市に

対応は、県の出先機関の職員。

その後、県庁に移す

## ヘリコプターの中継拠点

広いグラウンド、テントが張れるスペース

→廃校等の利用

## 避難者の受け入れ拠点整備

日頃からの、海岸部地域との交流

大学生の活用 = 若者が、大人と大人の交流を促進

## 人口減少地域に、交流人口を生み出す

# 11/16尾崎知事 香美市訪問

龍河洞→谷相→あけぼの保育園→ほっと平山

## ほっと平山

防災拠点と永国寺キャンパス研究拠点

## 大栃高校

防災拠点と永国寺キャンパス研究拠点

歴史民族資料館の民具の活用

## 県外大学のゼミグループ(研究者)誘致

プロ野球誘致を参考

# 人口減少地域に人を

12月10日の高知新聞



# 人口減少地域に人を

地域課題解決の研究拠点整備(大学改革)

防災拠点(南海地震対策)

一次産業を中心に置いた、産業振興計画

・農業 しょうが にら やっこ ゆず

・林業 銘建工業

大学の活用。研究費を取ってくる。若い人の援農

人材の育成と確保 = 考え方の転換

21世紀モデルを高知で作る気概